

(様式例2)

平成23年度 事業報告書
(平成23年7月1日～平成24年6月30日)

特定非営利活動法人 伊賀の伝丸

1 事業の成果

【成果1】3年間の県委託事業「就業のための日本語習得事業」と「外国人住民アドバイザー事業」が3月末で終了した。日本語講座開講のためのスキルと、各種セミナー開催を通じて、イベント告知や集客を戦略的に行う手法、地域に暮らす外国人住民へ情報を直接届ける手段(情報メールアドレスの収集)など獲得した。3年間人材の雇用・育成過程では、難しい面も多々あったが、スタッフの教育や意思疎通のしきみ、また福利厚生の整備など、今後の団体運営の基盤強化をすることが出来た。

【成果2】昨秋には、三重県の協働事業提案に第1位で採択された「災害にも強い多文化共生の地域づくり事業」を開始し、市民とともに進める多文化共生のまちづくりをさらに進めるべく動き出している。

【成果3】県委託：NPO法人Mブリッジさん実施の「書き描き塾」に応募し、ロゴマーク・キャラクターを作成し、設立の想いや専門性のアピールで信頼していただける団体のパンフレットとしてリニューアルすることが出来た。作成過程で、理事と事務局スタッフが団体のイメージや進むべき方向性を幾度も話し合うことで、一体感を持たせたことが、何よりの成果である。

2 事業の実施に関する事項

(1) 特定非営利活動に係る事業

事業名	事業内容	実施日時	実施場所	従事者の人数	受益対象者の範囲	支出額(千円)
多文化共生に関する事業の受託	就業のための日本語習得事業(三重県委託)	H24年3月まで	事務所・教室他	14名(9名)	地域住民約200名	7778
	外国人住民アドバイザー事業(三重県委託)	H24年3月まで	事務所伊賀地区	21名(16名)	地域住民約660名	4136
	災害にも強い多文化共生地域づくり事業(三重県委託)	H23年9月から	事務所伊賀地区	18名(12名)	地域住民約450名	4485
多文化共生及びまちづくりに寄与するための多言語通訳翻訳事業	通訳事業	通期	事務所伊賀地区三重県下	24人(22人)	地域住民・団体行政、企業	1519
	伊賀SGGクラブの運営	通期	事務所伊賀地区	22人(20人)	外国人観光客など約64名	63
	翻訳事業	通期	事務所伊賀地区三重県下	24人(22人)	地域住民・団体行政、企業	1550
多文化理解と国際協力の推進	多文化理解講座講師派遣コーディネート	通期	事務所伊賀地区	6人(4人)	教職員・児童生徒行政・地域住民など約1242名	186
語学講座	日本語講座	通期	事務所・教室	5人(3人)	外国籍住民約9名	719
	中国語講座	通期	事務所・教室	5人(2人)	地域住民約3名	
	ポルトガル語講座	通期	事務所・教室	3人(1人)	地域住民約8名	
	スペイン語講座	通期	事務所・教室	7人(5人)	企業社員地域住民約31名	
日本で生活する異文化ルーツの人たちへの支援事業	多言語生活相談事業	H24年4月から	事務所伊賀地区	6人(1人)	地域住民約79名(4.5.6月のみ)	83
多文化共生のために地域で活動する団体への支援	事務局代行	通期	事務所	2	市民活動団体1団体	15

(2) その他の事業

なし

平成23年度 財産目録

平成24年6月30日現在

特定非営利活動法人 伊賀の伝丸

科 目 ・ 適 用	金 額 (円)		
I 資産の部			
1 流動資産			
現金預金			
現金 現金手許有高	390,669		
普通預金 北伊勢上野信用金庫上野営業部	1,000		
普通預金 百五銀行上野中央支店	5,116,357		
普通預金 楽天銀行ビート支店	1,761,468		
郵便振替口座 上野郵便局	337,415		
普通預金 ゆうちょ銀行 二二八店	189		
未収入金			
通訳収益	133,700		
翻訳収益	38,850		
前払費用			
前払家賃	141,010		
		7,920,658	
流動資産合計			
			7,920,658
資産合計			
II 負債の部			
1 流動負債			
短期借入金	1,600,000		
未払金			
職員給与6月分	596,661		
翻訳通訳等謝金6月分	175,200		
社会保険料5・6月分	277,578		
通信費・水道光熱費6月分他	268,858		
前受金			
三重県受託事業(多文化共生地域づくり事業)	3,964,618		
翌期受取会費	3,000		
預り金			
源泉所得税1～6月分	258,730		
未払消費税等			
消費税及び地方消費税	515,300		
		7,659,945	
流動負債合計			
			7,659,945
負債合計			
正味財産			260,713

平成23年度 貸借対照表

平成24年年6月30日現在

特定非営利活動法人 伊賀の伝丸

科 目 ・ 適 用	金 額 (円)	
I 資産の部		
I 流動資産		
現金預金	7,607,098	
未収入金	172,550	
前払費用	141,010	
流動資産合計		7,920,658
資産合計		7,920,658
II 負債の部		
I 流動負債		
短期借入金	1,600,000	
未払金	1,318,297	
前受金	3,967,618	
預り金	258,730	
未払消費税	515,300	
流動負債合計		7,659,945
負債合計		7,659,945
III 正味財産の部		
前期繰越正味財産		△ 370,921
当期正味財産増減額		631,634
正味財産合計		260,713
負債及び正味財産合計		7,920,658

財務諸表の注記

1 重要な会計方針

財務諸表の作成は、NPO法人会計基準(2010年7月20日 2011年11月20日一部改正 NPO法人会計基準協議会)によっています。同基準では、特定非営利活動促進法第28条第1項の収支計算書を活動計算書と呼んでいます。

①固定資産

ア、計上基準

取得価額が10万円以上で1年以上使用見込みのものを固定資産に計上している。

第2期から取得価額が20万円未満のものについては一括償却資産として固定資産に計上している。

イ、減価償却の方法

建物については定額法、建物以外については、定率法を採用している。

一括償却資産については3年均等償却を採用している。

2 固定資産の増減内訳

科 目	期首取得価額	取 得	減 少	期末取得価額	減価償却累計額	期末帳簿価額
有形固定資産	0	0	0	0	0	0
合 計	0	0	0	0	0	0

3 短期借入金の増減内訳

科 目	期首残高	当期借入	当期返済	期末残高
役員借入金	1,600,000	0	0	1,600,000

平成23年度 活動計算書

2011年7月1日から2012年6月30日まで

特定非営利活動法人 伊賀の伝丸

科 目	金 額 (円)	
I 収益の部		
1 受取会費		
受取会費	156,000	
		156,000
2 事業収益		
三重県日本語事業収益	7,777,543	
三重県アドバイザー事業収益	4,135,556	
三重県災害にも強い多文化共生地域づくり事業	4,485,382	
通訳事業収益	1,655,985	
SGG事業収益	60,000	
翻訳事業収益	2,449,195	
講師派遣事業収益	309,900	
語学講座事業収益	757,342	
事務局代行事業収益	15,000	
		21,645,903
3 受取寄付金		
受取寄付金	122,000	
		122,000
4 その他収益		
受取利息	1,368	
雑収入	376	
		1,744
当期収益合計(A)		21,925,647
II 費用の部		
1 事業費		
三重県日本語事業費	7,777,543	
三重県アドバイザー事業費	4,135,556	
三重県災害にも強い多文化共生地域づくり事業	4,485,382	
通訳事業費	1,518,948	
SGG事業費	63,127	
翻訳事業費	1,549,870	
講師派遣事業費	185,932	
語学講座事業費	719,329	
多言語生活相談事業	83,569	
事務局代行事業費	15,164	
		20,534,420
2 管理費		
給料手当	242,199	
法定福利費	44,671	
福利厚生費	3,854	
広告宣伝費	8,400	
旅費交通費	7,319	
荷造運賃	2,611	
通信費	15,314	
消耗品費	17,490	
事務用品費	7,832	
水道光熱費	13,142	
地代家賃	114,060	
新聞図書費	3,260	
支払手数料	156,500	
租税公課	82,270	
諸会費	17,100	
雑費	23,571	
		759,593
当期費用合計(B)		21,294,013
III 当期正味財産増減額(A)-(B)		631,634
IV 前期繰越正味財産額(C)		△ 370,921
V 次期繰越正味財産額(A)-(B)+(C)		260,713

※その他の事業は実施していません